

2012年3月期 第2四半期 決算説明会

2011年11月14日



株式会社

ツガミ

(証券コード:6101)

<http://www.tsugami.co.jp>



1. 業績と見通し・・・・・・・・・・・・P. 2～P. 6
2. 受注状況・・・・・・・・・・・・P. 7
3. 財務状況・主要指標・・・・・・・・P. 8～P. 11
4. 主要課題・・・・・・・・・・・・P.12

1. 業績と見通し

(1) 業績推移

単位: 億円、(%)

	2009年度			2010年度			2011年度計画				
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期実績	前年同期比	期初計画差異	下期計画	通期計画
売上高	47	109	156	203	156	359	167	△36	△3	193	360
売上総利益	7	23	31	43	31	74	35	△8	-	-	-
(同率)	(15.8)	(21.3)	(19.6)	(21.5)	(19.2)	(20.5)	(21.0)	(△0.5)	-	-	-
営業利益	△8	9	1	25	12	37	14	△11	△4	22	36
経常利益	△10	9	△1	23	12	35	12	△11	△6	23	35
(同率)	(△21.5)	(8.2)	(△0.8)	(11.6)	(7.4)	(9.8)	(7.3)	(△4.3)	(△3.3)	(11.9)	(9.7)
当期純利益	△11	9	△2	20	8	28	9	△11	△2	13	22

2011年度 上期実績

売上高: アジア・欧州・米国は順調に回復、内需は基調が弱い。外需を牽引してきた中国市場は、2Qより金融引締めの影響もあり調整中。

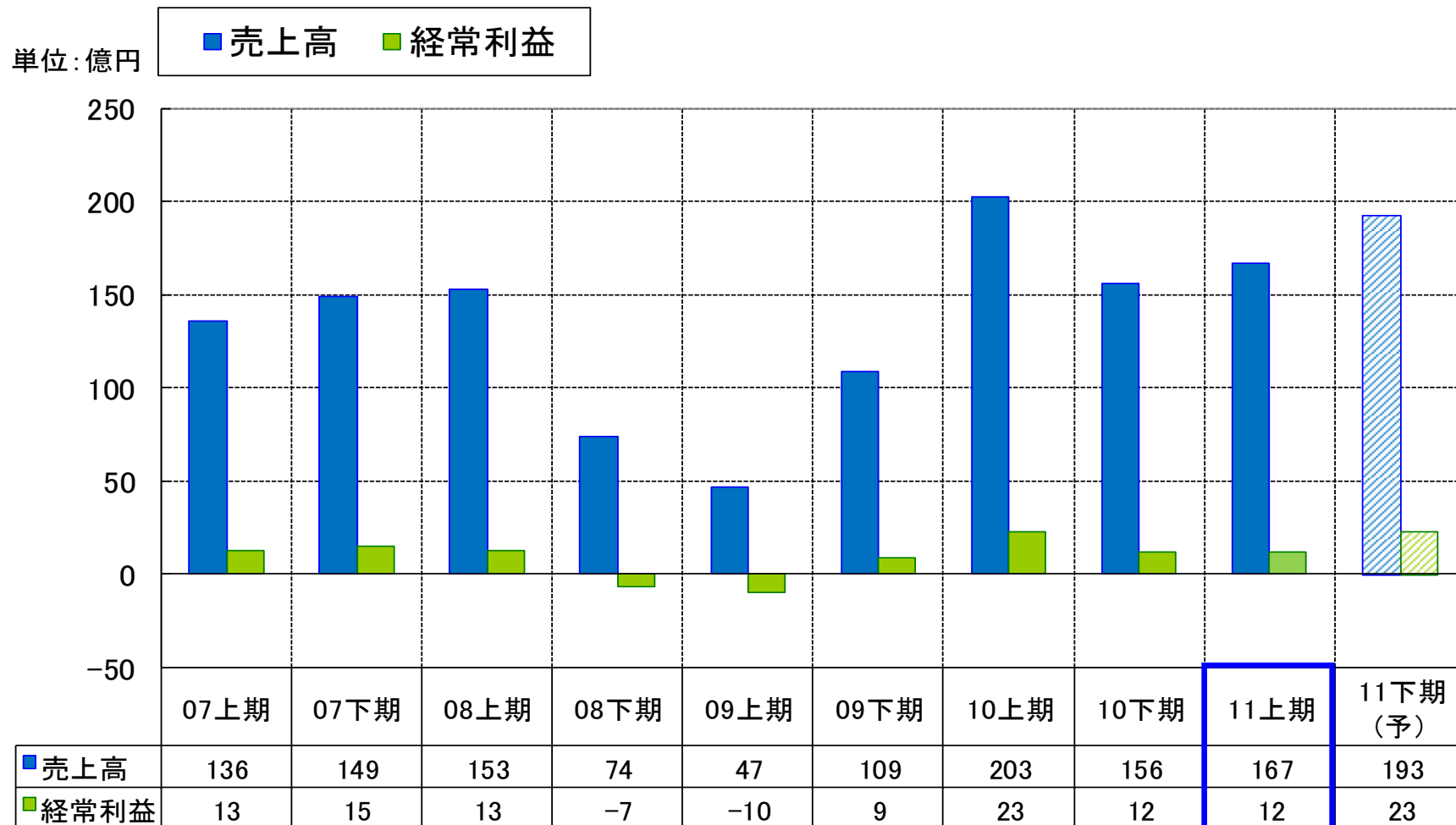
利益: 急激な円高の影響にて予想比減益。現地調達率を高める等の、コスト低減に注力。

2011年度 通期見通し

売上高: 世界的な金融経済不安・中国の金融引締めの影響など市況は不透明。ITビジネスは依然活況、タイ国特需等増加要因もあり。

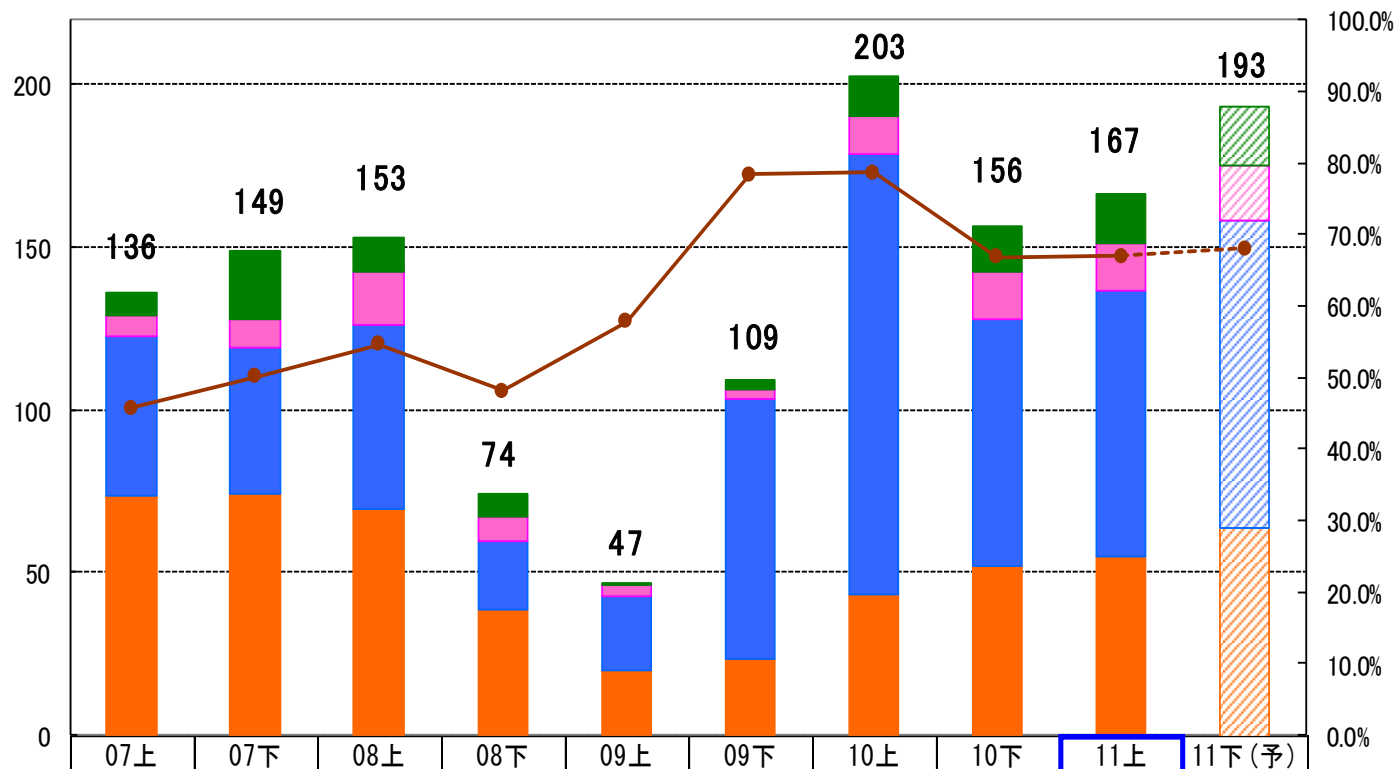
利益: 原価低減等の効果もあるが、円高による原価率悪化は吸収しきれず。特需による増収効果は第4Qから。

(2) 業績推移（半期ベース）



(3) 地域別売上高

単位: 億円



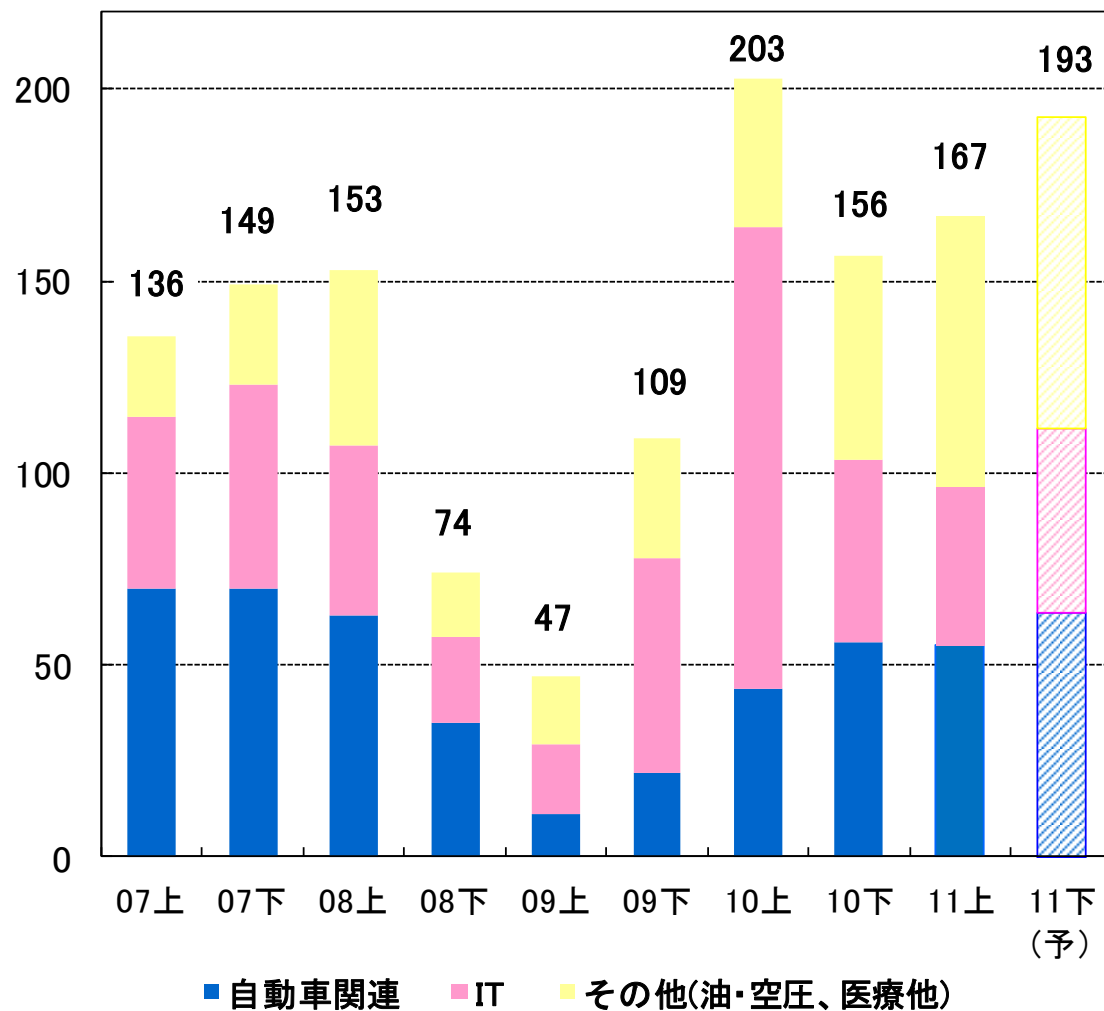
＜直近の状況＞

- ・日本市場の回復は弱い
- ・米欧は急激な円高影響を受け不透明
- ・中国市場は金融引締めにより調整中ながら、引合は依然強い

	07上	07下	08上	08下	09上	09下	10上	10下	11上	11下(予)
■ ヨーロッパ	7	21	10	7	1	3	12	14	15	
■ 米国	7	9	16	7	3	3	12	14	15	
■ アジア	49	45	57	21	23	80	135	76	82	193
■ 外需計	62	75	84	36	27	85	159	105	112	
■ 内需計	74	74	69	38	20	24	43	52	55	
● 海外比率	45.7%	50.1%	54.6%	48.1%	57.8%	78.3%	78.6%	66.8%	67.0%	-

(4) 業種別売上高

単位：億円



＜直近の状況＞

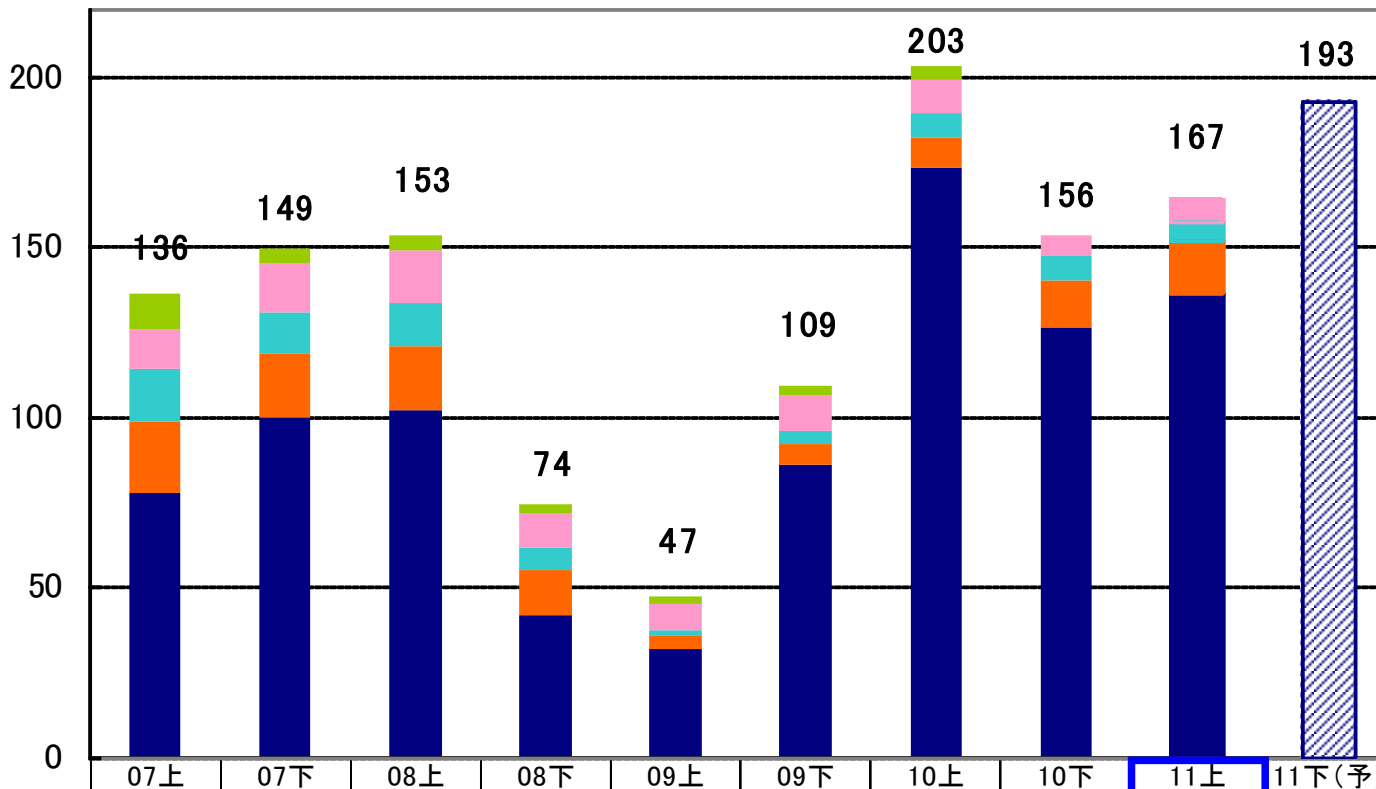
自動車：中国、韓国は横ばい、
内需は多少回復期待

IT：携帯部品等は活況、HDD関連は
タイ国洪水の影響を注視

その他：建機、油・空圧機器、医療は安定

(5) 機種別売上高

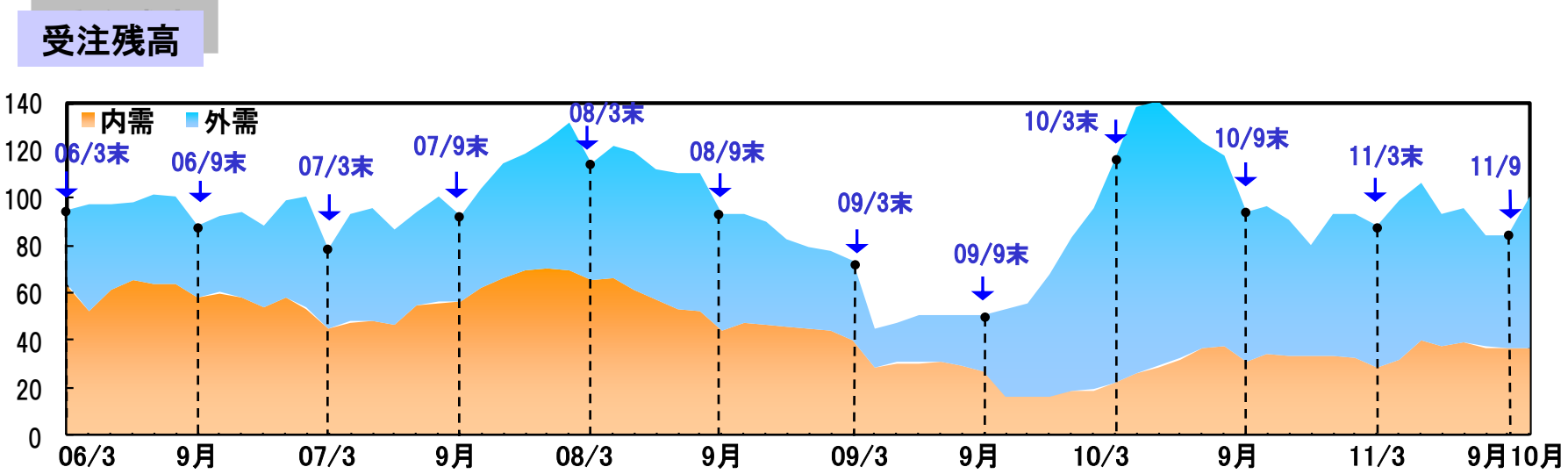
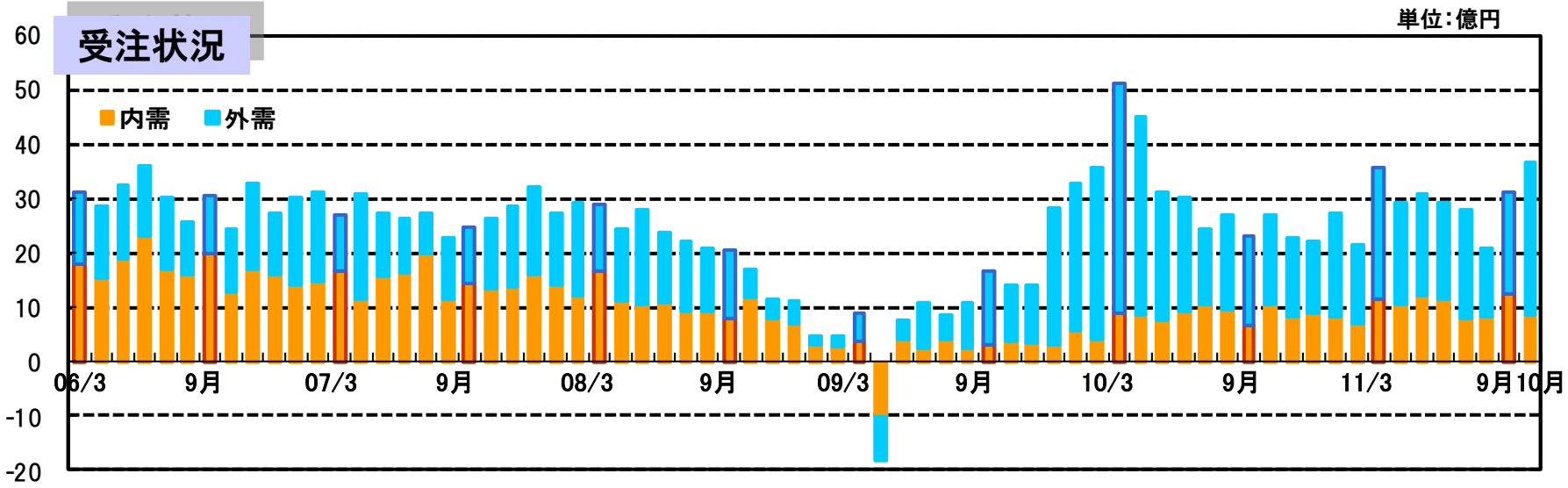
単位: 億円



	07上	07下	08上	08下	09上	09下	10上	10下	11上	11下(予)
■ 自動旋盤	77	99	102	42	32	85	173	126	136	193
■ 研削盤	21	19	19	13	4	6	9	14	16	
■ マシニングセンタ	15	12	12	7	2	4	7	7	5	
■ 転造盤その他	12	14	16	10	8	11	10	6	7	
■ その他の事業	10	4	4	3	2	3	4	3	3	
売上高 計	136	149	153	74	47	109	203	156	167	

2. 受注状況

(1) 受注状況及び受注残高



3. 財務状況・主要指標

(1) 貸借対照表

単位: 億円

	10/9	11/3	11/9	10/9 比	11/3 比		10/9	11/3	11/9	10/9 比	11/3 比
流動資産	275	236	266	△9	30	流動負債	150	118	150	0	32
現預金	56	41	50	△6	9	支払手形・買掛金	134	80	102	△32	22
受取手形・売掛金	98	77	83	△15	6	短期借入金	0	21	31	31	10
たな卸資産	110	107	123	13	16	1年以内償還予定 の社債	3	3	3	0	0
その他	11	11	10	△1	△1	未払法人税	2	4	4	2	0
固定資産	103	123	118	15	△5	その他	11	10	10	△1	△0
有形固定資産	61	64	64	3	△0	固定負債	17	20	14	△3	△6
投資その他	42	59	54	12	△5	負債合計	167	138	164	△3	26
繰延資産	0	0	0	△0	△0	資本金	106	106	106	0	0
社債発行費	0	0	0	△0	△0	資本剰余金	41	41	41	0	0
						利益剰余金	65	70	75	10	5
						自己株式	△4	△8	△6	△2	2
						その他包括利益	1	9	1	0	△8
						新株予約権	2	3	3	1	△0
						純資産 計	211	221	220	9	△1
資産合計	378	359	384	6	25	負債・純資産合計	378	359	384	6	25

(2) キャッシュ・フロー

単位: 億円

	10上期	10下期	11上期
営業活動によるC/F	37.5	△ 14.6	11.2
投資活動によるC/F	△ 3.7	△ 12.3	△ 9.0
財務活動によるC/F	△ 16.3	11.9	6.5
現金及び同等物に係る換算差額	△ 0.4	0.0	△ 0.2
期中増減額	17.1	△ 14.8	8.5
預金等期末残高	55.5	40.6	49.1

【主要内訳】

営業活動によるC/F	償却前利益(税引前)	25.3	14.5	15.7
	売上債権増減	△24.7	20.9	△ 7.4
	たな卸資産増減	△28.5	2.8	△16.7
	支払債務増減	66.5	△54.1	23.3
投資活動によるC/F	日本工場設備	△ 2.5	△ 0.8	△ 0.3
	中国工場設備	△ 1.2	△ 5.4	△ 3.5
	海外現法設立	-	(中国鑄物会社) △ 4.4	(インド生産販売会社) △ 4.7
財務活動によるC/F	短期借入金・社債の償還	△10.5	18.8	9.4
	配当金支払	△ 3.3	△ 3.2	△ 3.3
	自己株式	△ 2.3	△ 3.6	0.4

(3) 主要指標

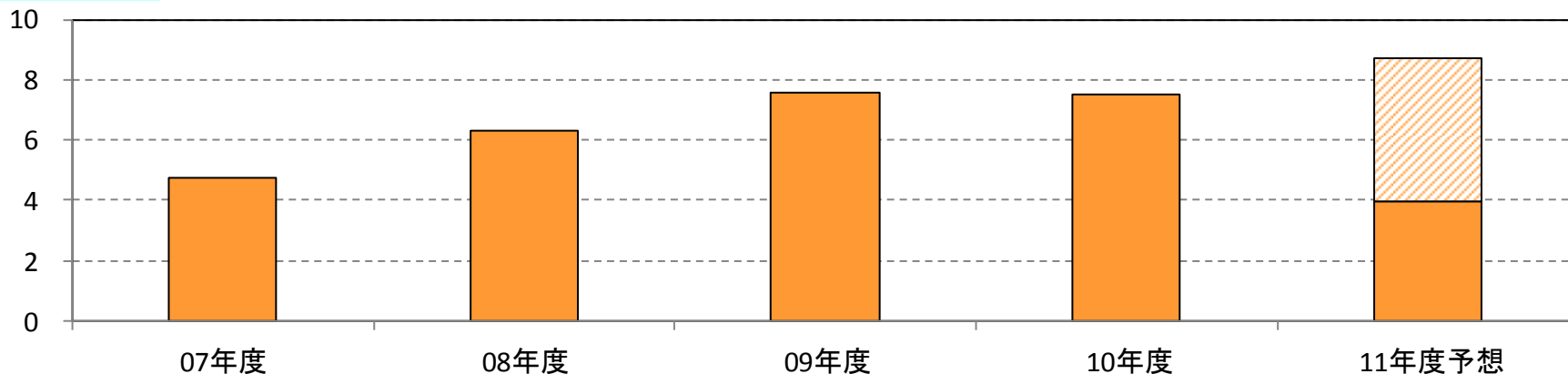
単位:円

	10上期	10下期	11上期
一株当り当期純資産(BPS)	307.0	321.0	319.5
〃 除く自己株式	314.2	331.4	327.6
一株当り当期純利益(EPS)	30.0	11.7	12.8
〃 除く自己株式	30.6	12.1	13.2
自己資本比率	55.3%	60.9%	56.6%
総資本経常利益率	6.8%	3.2%	3.3%
売上高経常利益率	11.6%	7.4%	7.3%

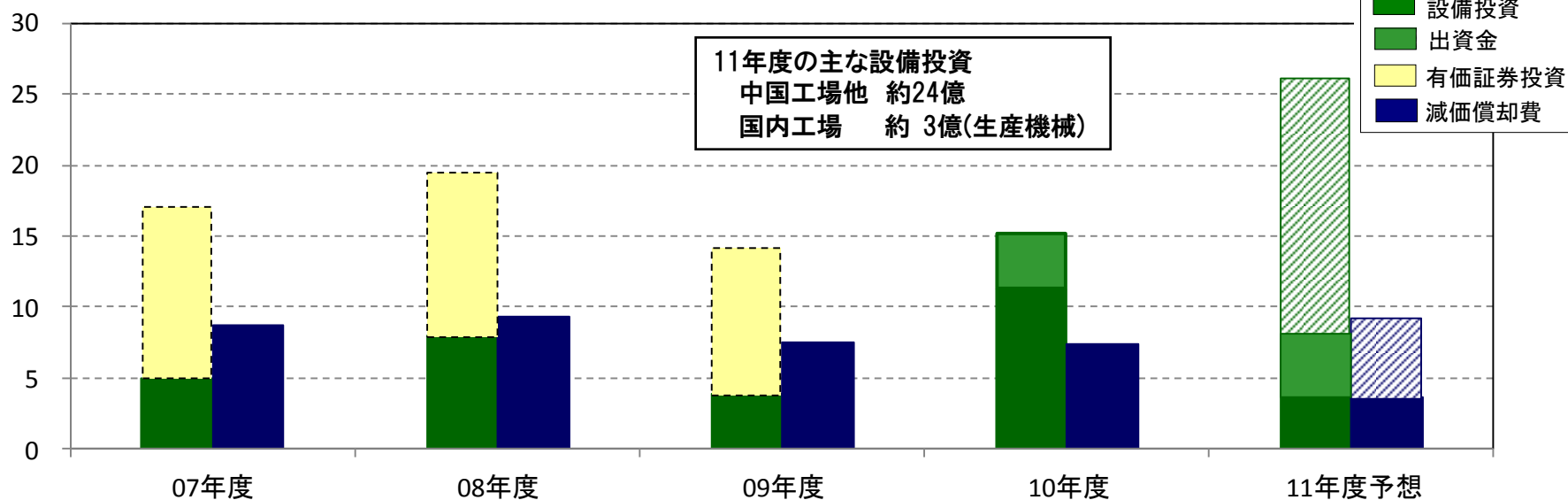
(4) 研究開発費と設備・投融資額

研究開発費

単位: 億円



設備・投融資額、減価償却費



4. 主要課題

(1) 新製品開発

新製品		
	日本生産	中国生産
IT分野	FTG18TL	B012/20- II
自動車関連・その他産業機械	TMA8-IV	B0385L
今後の開発予定		
	日本生産	中国生産
IT分野	自動旋盤の新機種開発	ローエンドタイプ機種(研削盤・ 転造盤)の生産開始
自動車関連・その他産業機械	日本生産機種の バージョンアップ	小型マシニングセンタの 生産開始

注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

 **TSUGAMI CORPORATION**

PRECISION TSUGAMI